



JA女性部

新緑の最上川と山寺の旅

JA女性部

J A女性部は5月24日～25日・5月31日～6月1日で2班に分かれ、恒例の企画旅行を行いました。今回は「古窯に泊まる新緑の最上川舟下りと山寺の旅」を企画し、部員290人が山形県のかみのやま温泉を訪れました。

初日は松尾芭蕉が「閑さや岩にしみ入る蟬の声」と有名な句を詠んだ場所としても知られている山寺を参拝。参加者は山寺随一の展望台でもある五大堂を目指し、1015段の石段を登り絶景を眺めました。宿は長年にわたり宿百選に選ばれ続ける「日本の宿古窯」に宿泊。蔵王連峰が一望できる天空露天風呂や米沢牛、地場産野菜を使った美味しい料理を満喫しました。宴会では各支部に分かれ自慢の歌や踊りを披露し、部員相互の親睦を深めました。

二日目は最上川の舟下りを体験。新緑の眩しい最上川を眺めながら楽しいひと時を過ごしました。